

1

環境に対する考え方

当社では、環境理念・環境方針を制定し、環境教育を通して社員全員の環境意識向上に努めるとともに、各部署が環境保全のために様々な取り組みを積極的に推進しています。

環境理念

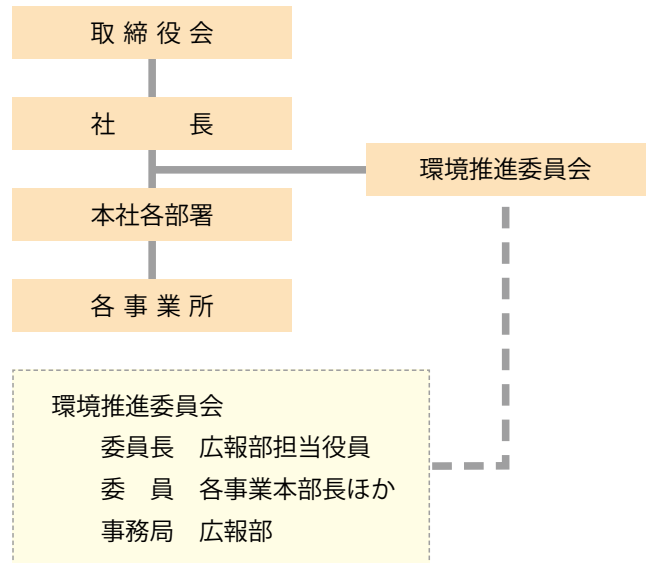
私たちは、地球環境保全を企業の使命の一つと自覚し、地域社会の皆様と共に健やかに暮らしていけるよう、事業活動を通じて創造と開発につとめ、地球にやさしい社会づくりに向けて、行動します。

環境方針

- 1 鉄道事業がエネルギー効率の高い交通機関として、安全で快適な輸送を常に提供するとともに、すべての事業分野において環境活動を推進しながら、持続可能な社会の構築に貢献するよう努めます。
- 2 法規制等を遵守し、環境負荷の低減と汚染の予防に努めます。
- 3 この方針の達成のため、環境目的および環境目標を設定し、環境マネジメントシステムを運用することで、継続的に改善・見直しを図りながら行動します。
- 4 全社員一人ひとりにこの方針を伝達して環境意識向上を図ります。また、お客様とのコミュニケーションを大切にし、地域社会への貢献に努めます。

推進体制

環境活動を効果的に実施するため、環境推進委員会を設置して環境マネジメントシステムを推進しています。



2015年度に実施する鉄道事業における主な環境対策

当社では、環境負荷低減策として、省エネルギー性能に優れた車両の導入に取り組むなど、CO₂排出量の削減に努めています。

■ 通勤用車両 60000系の導入

東武アーバンパークラインに、新たに60000系を2編成12両導入します。

■ 通勤用車両 10000系のリニューアル

10000系24両のリニューアルを推進し、車内案内表示器の設置やLED照明への変更などを行います。

■ 環境にやさしい変圧器の導入

運河変電所(2016年3月使用開始予定)に、環境にやさしい絶縁油(菜種油)を使用した変圧器を導入します。

■ 駅照明のLED化

越谷駅、新越谷駅、船橋駅、志木駅で、照明のLED化を推進します。